

高瀬堰からののお知らせ(第9号)

平成28年度 高瀬堰魚道における遡上調査結果について(速報)

- 高瀬堰の魚道において、河口からのぼってくるアユを中心に、魚やカニの遡上状況を調査しました。
調査期間:平成28年4月26日～6月8日(計5回)
- 計5回の調査で、20種3,461個体(うちアユ2,377尾)の遡上を確認しました。
- アユやウグイのほか、サツキマス、モクスガニ、スジエビ等を確認しました。
- アユは、平成28年4月26日(第1回調査日)から、左右岸魚道を遡上していることを確認しました。最もアユの遡上数が多かったのは5月5日～6日(第2回調査日)で、左岸魚道において1,000尾以上の遡上を確認しました。
- 右岸魚道では、5月18日～19日(第3回調査日)で、約300尾の遡上を確認しました。



調査方法

- ✓ 魚道の上流端に、定置網を1昼夜設置して、遡上してくる魚類等を捕獲しました。
- ✓ 魚道の利用状況を調査するため、水中ビデオでの撮影を行いました。

確認された種



魚道内を遊泳するアユ

サツキマス

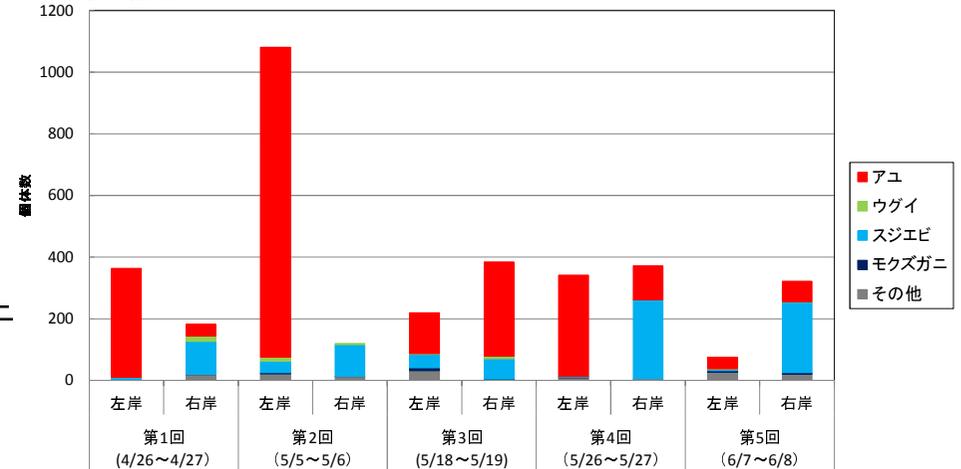


ウグイ

モクスガニ

スジエビ

調査結果



※その他: アブラボテ、オイカワ、カワムツ、サツキマス、ヨシノボリ類などを含む。